

12×1パラレルリモートコントローラ

PRC-1201

PARALLEL REMOTE CONTROLLER

取扱説明書

このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。
安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この製品を安全にご使用いただくために



警告

誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 電源プラグ、コードは

- 定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- 差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- 濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- 抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- 電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- 電源コードの上に重い物を載せないでください。
- 機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

2) 本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- 空調設備を確認してください。
- しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- 機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- 消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

3) 修理等は、弊社サービスにお任せください

- 感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- 故障の場合は、弊社 サポートセンターへご連絡ください。

4) その他

- 長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- 質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- 冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめてから行ってください。
- 車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- 機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



注意

誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

1) 機械の持ち運びに注意してください

- ・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。
また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

2) 外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。
マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

● 定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
期間、費用等につきましては弊社 サポートセンターまでお問い合わせください。

※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

保証規定

① 本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。

なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。

- (1) ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
- (2) 適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
- (3) 火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
- (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
- (5) 当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。

② 保証は日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】

③ 修理責任免責事項について

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1) 生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2) 交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3) 修理費の総額が製品価格を上回る場合。
- (4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

④ アプリケーションソフトについて

- (1) 製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2) アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

※紙の保証書は廃止し、製品のシリアル番号で保証期間内外の判断をさせていただいております。

何卒、ご理解の程よろしくお願いたします。

..... 目 次

この製品を安全にご使用いただくために.....	I
保証規定.....	II
1. 概 説.....	1
2. 機能チェック.....	2
1. 構成.....	2
2. 接続図.....	2
3. POWER ON までの手順.....	3
4. 基本動作チェック.....	4
3. 各部の名称と働き.....	5
1. 外観.....	5
4. トラブルシューティング.....	7
5. 仕様.....	8
1. 定格.....	8
2. 性能.....	8
3. REMOTE 仕様.....	9
スイッチ名称.....	9
ピンアサイン.....	9
6. 外形寸法.....	10

1. 概説

PRC-1201は、12個の接点入力、接点出力ができるパラレルリモートコントローラです。

《特長》

- ・12個の接点入力、接点出力が可能
- ・LOCKスイッチで選択スイッチから操作の有効／無効を選択

2. 機能チェック

1. 構成

(1) 本体

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	12×1 平行リモートコントローラ	PRC-1201	1	
2	電源ケーブル		1	ケーブル長 2m
3	ヒューズ	1A	3	
4	取扱説明書		1	本書

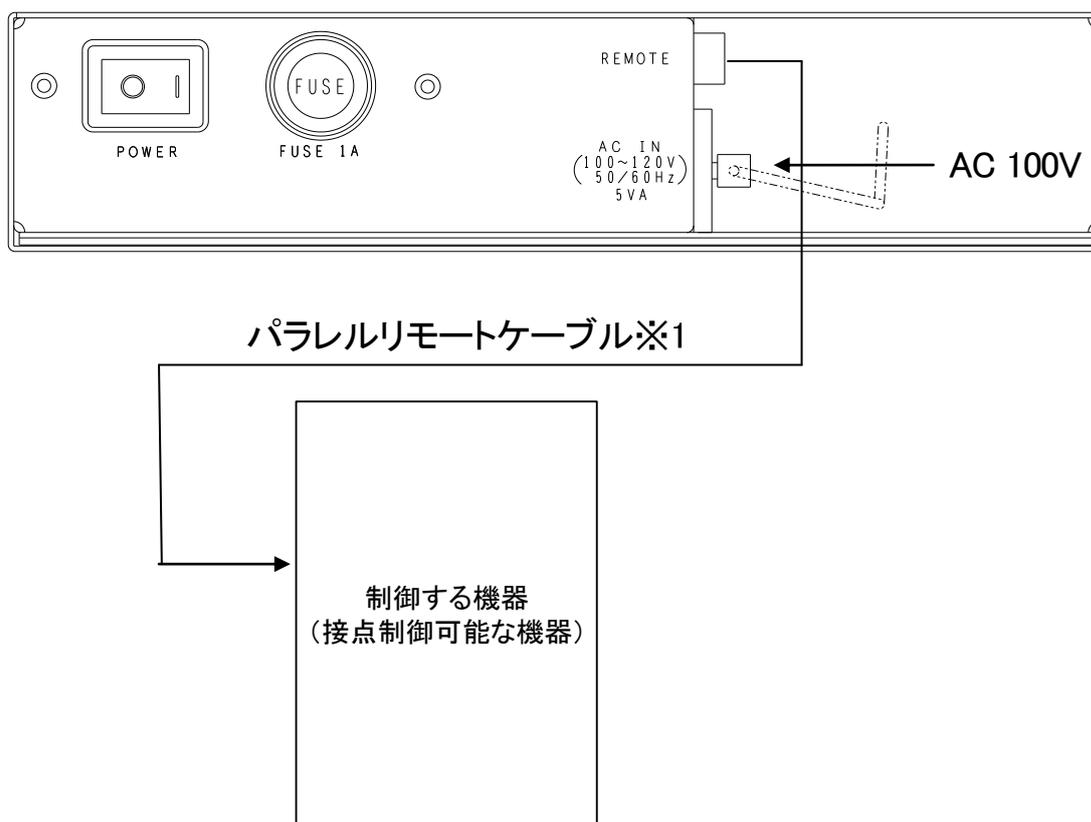
(2) 平行リモートケーブル(オプション)

番号	品名	型名・規格	数量	記事
1	平行リモートケーブル	※1	1	

※1 詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

2. 接続図

PRC-1201 接続図



※1 平行リモートケーブルは、オプションです。平行リモートケーブルをご自身で作製する場合は、制御する機器とPRC-1201のピンアサインを参照し、作製してください。オプション平行リモートケーブルの詳細は、弊社ホームページをご覧ください。

3. POWER ON までの手順

- (1) 本機のAC INに付属している電源ケーブルを接続します。
- (2) 本機背面のREMOTEと制御する機器をパラレルリモートケーブルで接続してください。
- (3) 制御する機器と本機の電源スイッチをONにします。

※LOCKスイッチをONにし、LOCK LEDが緑に点灯していることをご確認ください。
点灯している場合、電源が正常に供給されています。

4. 基本動作チェック

下記の操作で本機が正常に動作していることをチェックします。

正常に動作しない場合は「4.トラブルシューティング」を参照してください。

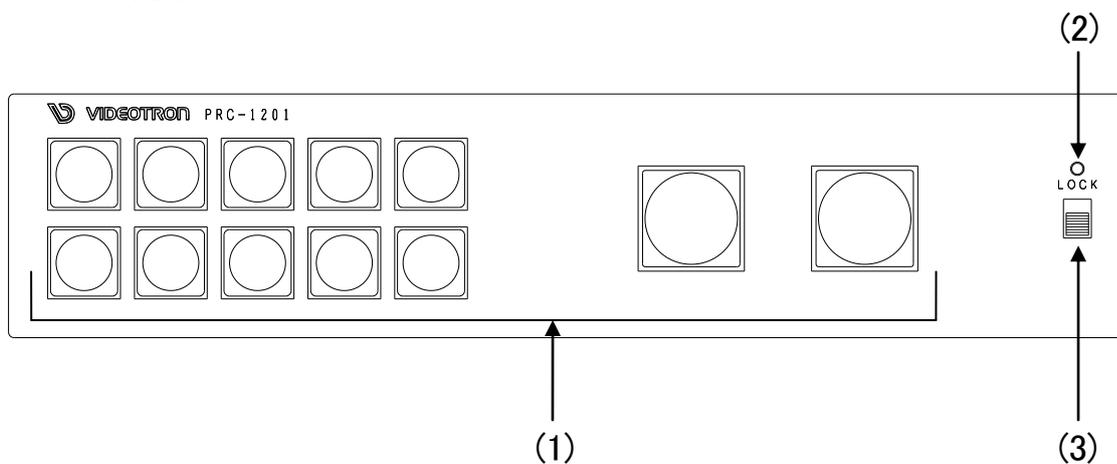
- (1)本機のLOCKスイッチを切り替え、選択スイッチの有効/無効を選択します。
(選択スイッチ有効: 消灯、選択スイッチ無効: 点灯)
- (2)本機のSW1を押します。
- (3)制御する機器は、SW1の設定を反映し、出力します。入力を受けて制御する機器がタリーを返すと、選択スイッチがアンバーに点灯します。
- (4)本機のSW2を押します。
- (5)制御する機器は、SW2の設定を反映し、出力します。入力を受けて制御する機器がタリーを返すと、選択スイッチがアンバーに点灯します。

※LG, PG, TG-70Vのようなタリーバックが無い機器は、正面スイッチを点灯させることができません。
設定している項目によって、正面スイッチを点灯させたい場合は、GPI-70BのようなI/Fを使用してタリーを返す必要があります。

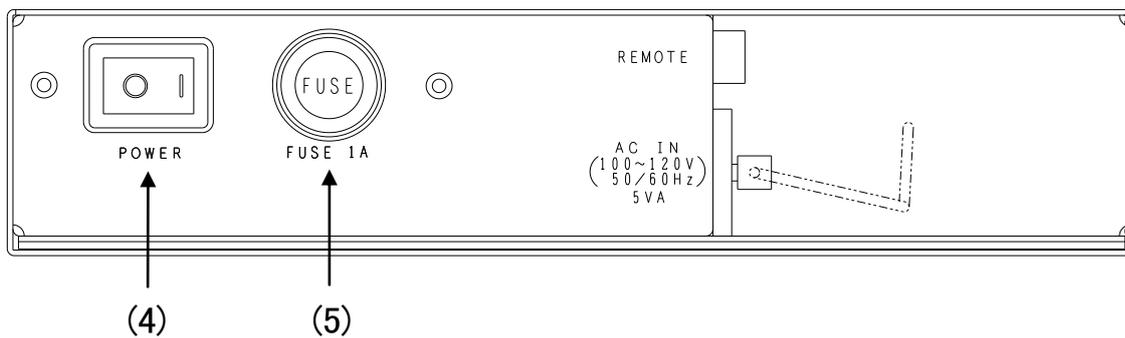
3. 各部の名称と働き

1. 外観

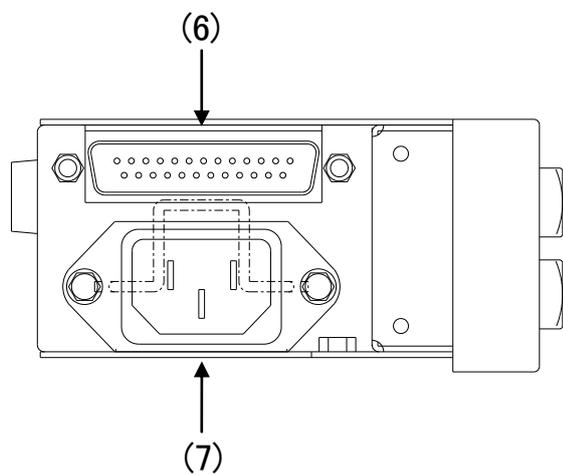
PRC-1201正面図



PRC-1201背面図



PRC-1201側面図



(1) 選択スイッチ

いずれかのスイッチを押すと、対象となるピンがMAKELします。詳しくは、P-9「REMOTE仕様」をご覧ください。入力を受けて制御する機器がタリ-を返すと、アンバーに点灯します。

(2) LOCK LED

LOCKスイッチがONの時、緑に点灯し、OFFの時、消灯します。

(3) LOCKスイッチ

選択スイッチの有効/無効を選択します。

(4) POWER ONスイッチ

電源スイッチです。右に倒すと、電源をONIにします。

(5) ヒューズホルダー

1Aのヒューズを装着します。(出荷時は、実装済みです。)

(6) REMOTEコネクター(PRC-1201)

制御する機器と接続する際に、使用するI/Fです。接続方法は、P-2「2.2接続図」をご覧ください。

(7) AC IN

AC入力の3ピンコネクターです。付属の電源ケーブルを接続してください。

4. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処法です。(文中の矢印は対処方法を示しています)

現象 電源が入らない！

原因 ・本機背面の電源スイッチはON側になっていますか？

・本機の電源ケーブルのプラグはコンセントに挿入されていますか？

→LOCKスイッチをONIにして、LEDが点灯するかどうかをご確認ください。

・本機のヒューズは切れていませんか？

→もし交換してすぐにヒューズが切れるようであれば、直ちに使用を中止し、

下記の連絡先にご連絡ください。

現象 REMOTE制御ができない！

原因 ・パラレルリモートケーブルの接続先を間違えていませんか？

→P-2 『2.2.接続図』を再度ご確認ください。

・制御する機器の設定を間違えていませんか？

→制御する機器の設定をご確認ください。

・LOCKスイッチをONIにしていませんか？

→ONIにしている場合は、OFFにすると選択スイッチから制御することが出来ます。

→上記のことを行っても、制御できない場合は、本体の故障が考えられます。

下記の連絡先にご連絡ください。

現象 タリーの戻りが無い！

原因 ・パラレルリモートケーブルの接続先を間違えていませんか？

→P-2 『2.2.接続図』で再度ご確認ください。

・本機に電源は、入っていますか？

→LOCKスイッチをONIにして、LEDが点灯するかどうかをご確認ください。

・制御する機器の設定を間違えていませんか？

→制御する機器の設定をご確認ください。

→上記のことを行っても、タリーの戻りが無い場合は、本体の故障もしくは

パラレルリモートケーブルの断線が考えられます。下記の連絡先にご連絡ください。

お問い合わせは、当社サポートセンターまでご連絡ください。

5. 仕様

1. 定格

(1) PRC-1201

◇パラレル I/F

・REMOTE (PARALLEL)	D-sub 25(f) インチネジ 1 系統
◇消費電力	5VA
◇外形寸法	200W × 44H × 87D (mm) (突起物含まず)
◇質量	700g
◇動作温度	0~40°C
◇動作湿度	20~80%RH (ただし結露なき事)

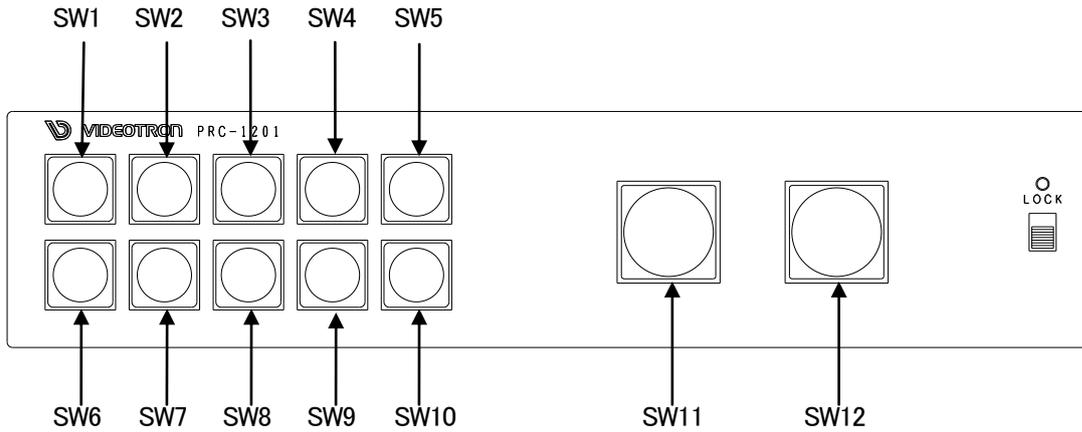
2. 性能

◇REMOTE (PARALLEL)

・接点入力	30mA 最大定格
・接点出力	28V/100mA 最大定格

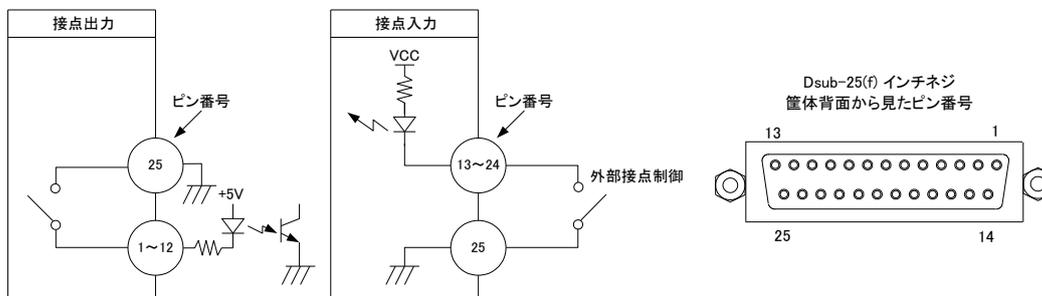
3. REMOTE 仕様

スイッチ名称



ピンアサイン

REMOTE ピンアサイン							
ピン番	I/O	信号	機能	ピン番	I/O	信号	機能
1	O	接点出力	接点出力 SW1	14	I	接点入力	接点入力 SW2
2	O	接点出力	接点出力 SW2	15	I	接点入力	接点入力 SW3
3	O	接点出力	接点出力 SW3	16	I	接点入力	接点入力 SW4
4	O	接点出力	接点出力 SW4	17	I	接点入力	接点入力 SW5
5	O	接点出力	接点出力 SW5	18	I	接点入力	接点入力 SW6
6	O	接点出力	接点出力 SW6	19	I	接点入力	接点入力 SW7
7	O	接点出力	接点出力 SW7	20	I	接点入力	接点入力 SW11
8	O	接点出力	接点出力 SW11	21	I	接点入力	接点入力 SW8
9	O	接点出力	接点出力 SW8	22	I	接点入力	接点入力 SW12
10	O	接点出力	接点出力 SW12	23	I	接点入力	接点入力 SW9
11	O	接点出力	接点出力 SW9	24	I	接点入力	接点入力 SW10
12	O	接点出力	接点出力 SW10	25	-	COM	COM
13	I	接点入力	接点入力 SW1	-	-	-	-

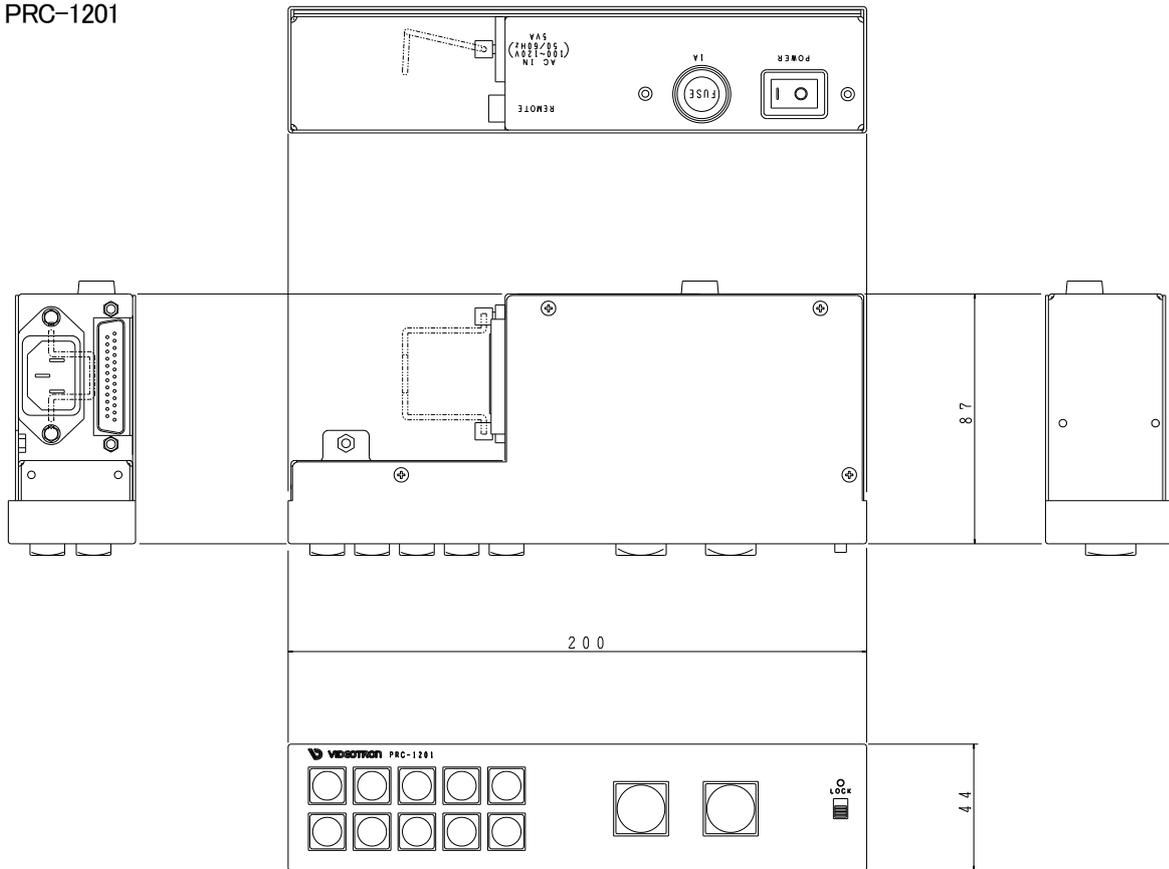


※ 接点出力の絶対最大定格は 28V、100mA です。外部抵抗で電流を 100mA 以下に制限してください。

※ TTL 信号で制御する際は、吸い込み電流が 30mA まで耐えられるデバイスで駆動してください。

6. 外形寸法

PRC-1201



無断転写禁止



- 本書の著作権はビデオトロン株式会社に帰属します。
- 本書に含まれる文書および図版の流用を禁止します。

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは、下記サポートダイヤルにて承ります。

本社営業部/サポートセンター TEL **042-666-6311**

大阪営業所 TEL **06-6195-8741**

ビデオトロン株式会社 E-Mail: sales@videotron.co.jp

本社 〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル 5F

ビデオトロンWEBサイト

<https://www.videotron.co.jp>

101225R08

本書の内容については、予告なしに変更する事がありますので予めご了承下さい。